

# 健康ぷらざ

## No.364

企画:日本医師会

# 口内炎?

口の中が、荒れた! しみる! 痛い!

多くの人が経験する口内炎。それは、口の粘膜に起きた炎症による症状です。

口の中の症状は、なんでも同じ、口内炎と思われがちですが、

口内炎にもいろいろな種類があります。

代表的な口内炎は表のとおりで、

菌やウイルスによる感染症、栄養分のバランスの乱れ、

歯の詰め物の金属の刺激やアレルギー、義歯の刺激など、原因もさまざまです。

いずれの口内炎の場合でも口の中を清潔にすることが大切です、

治療には、外用薬(塗り薬、うがい薬)や内服薬を用います。

菌やウイルスによる場合は抗菌剤や抗ウイルス剤を、

アレルギー性の場合は消炎剤を選ぶといったように、

口内炎の種類によって用いる薬が異なります。

表のような口内炎の他にもいろいろな口内炎がありますので、

口の中の症状でお困りの方は、

医師に症状をみきわめてもらい、適切な治療を受けましょう。



### 表 代表的な口内炎

#### ●カンジダ性口内炎

カンジダという真菌(カビ)が増殖して、粘膜に白いこけのような変化が生じたものです。

#### ●アフタ性口内炎

米粒くらいの白い潰瘍が生じるもので、痛みを伴います。

#### ●鉄欠乏や亜鉛欠乏などに伴う口内炎

貧血と関連して鉄欠乏のために粘膜が赤く荒れることがあります。亜鉛欠乏やビタミン欠乏でも似たような症状がみられることがあります。

#### ●歯の金属による口内炎

歯の詰め物の金属の刺激やアレルギーで口内炎が生じる方がいます。扁平苔癬が有名です。

